2021 年 7 月
北水会記念病院　薬剤科

おくすり通信

No. 38 β遮断薬

こんにちは、薬剤科です。高血圧の治療薬シリーズも最後となりました。今回は**心臓の心拍数を抑えて、血圧を下げる薬**について説明していきます。

≪β受容体と血圧について≫

全身の血液は心臓の収縮によって全身に送られています。**血圧が上昇する原因の一つに心拍出量**（心臓が送り出す血液量）**の増加**があります。緊張や運動により交感神経が興奮すると、**心臓にあるβ受容体が刺激**されます。この**β受容体が作用する**ことで、**心拍数が増加**します。心拍出量の増大により、体内に送り出される血液が増加するため、血管の負荷が増して**血圧が上がります**。

≪β遮断薬のはたらき≫

β遮断薬は上記の**β受容体のはたらきを抑制**して、**心臓の収縮する回数や強さを減少**させます。すると心臓から送り出される**血液量が減る**ため、**心臓や血管への負担が軽減**します。また循環する血液量も減少することで**血圧を下げる**ことができます。高血圧の際に最初に投与すべき降圧薬には指定されていませんが、**心不全や心筋梗塞など心疾患のある人**は、Ca 拮抗薬と併用して使用していきます。

≪β遮断薬の種類≫

β遮断薬の種類は多岐にわたり、その特徴は様々です。以下に具体的な薬剤を挙げてみたので、参考にしてください。

一般名	商品名	特徴
アテノロール	テノーミン、アルセノール	作用が強く、使用実績が多い
ビソプロロール	メインテート、ビソノテープ	心不全や頻脈性の心房細動にも使用できる
ベタキソロール	ケルロング	1 日 2～3 回内服し、心保護作用がある
メトプロロール	ロプレソール、セロケン	心臓の負荷を軽減し、心保護作用がある
アセブトロール	アセタノール	心収縮力の抑制作用が強い
セリプロロール	セレクトール	心臓と血管に作用し、血管の拡張ができる
ニプラジロール	ハイパジール	末梢の血管を拡張して血圧を下げる
プロプラノロール	インデラル	高血圧、不整脈、片頭痛予防に適応がある
カルテオロール	ミケラン錠、ミケラン LA カプセル	心拍数を下げる作用は弱い
ピンドロール	カルビスケン	β遮断作用と刺激作用があり、心機能の過剰な低下を緩和できる
アモスラロール	ローガン	心臓を抑制し、末梢の血管も拡張させる
アロチノロール	アロチノロール錠	高血圧、不整脈、狭心症にも使用可能
カルベジロール	アーチスト	心保護、抗酸化作用、血管拡張作用がある
ラベタロール	トランデート	早朝起床時の急激な高血圧を抑制する
ベバントロール	カルバン	末梢の血管拡張作用もある

そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。